



2021年度 第3四半期

# 決算概要



Enhancing planetary health

2022年2月10日

日揮ホールディングス株式会社

グループ財務部長の田口です。

これから、2021年度第3四半期の決算概要を説明させていただきます。

# Agenda

---

1. 2021年度第3四半期ハイライト
2. 連結損益計算書
3. セグメント情報
4. 連結貸借対照表
5. 受注の状況
6. 業績見通し

## 1. 2021年度第3四半期ハイライト

- EPCプロジェクト遂行は全般に着実に前進するも、感染再拡大の影響から一部で進捗率上昇の動きが鈍化
- 受注は国内で順調に積みあがっており、海外も大型案件受注に向けた動きが活発
- 機能材製造セグメントは引続き好調

最初に第3四半期のハイライトです。

総合エンジニアリング事業では、手持のEPCプロジェクトは着実に進んでいます。ただし、新型コロナウイルス感染再拡大の影響を受け、一部案件では進捗率の上昇ペースが鈍化するものも見られました。

受注は、国内案件は順調に積み上がっています。海外でも大型案件受注に向けた動きが活発で第4四半期の数字が期待できる状況です。

機能材製造セグメントは、触媒、ファインケミカルをはじめとして堅調な需要に支えられ、引き続き好調です。

## 2. 連結損益計算書 (決算短信 P.7)

【億円】

	FY2020 3Q	FY2021 3Q	前年同期比
売上高	3,049	<b>3,194</b>	+145
売上総利益	327	<b>311</b>	△ 15
利益率	10.7%	<b>9.7%</b>	△ 1.0pt
営業利益	173	<b>153</b>	△ 19
経常利益	185	<b>198</b>	+13
親会社株主に帰属する 四半期純利益・純損失	69	△ <b>443</b>	△ 513

次に連結損益計算書です。

第3四半期累計の売上高は前年同期比145億円増収の3,194億円です。売上総利益は、前年同期比15億円減の311億円です。前年同期にあった一過性利益計上が本期はないことで減益になっていますが、今年度通期予想に対しては順調です。

利益率は9.7%、営業利益は153億円です。

経常利益は円安影響による為替差益、持分法投資利益の増加などにより前年同期比13億円増益の198億円。

親会社株主に帰属する四半期純損失は443億円です。第1四半期に計上したイクシスLNGプロジェクト関連の特別損失を除けば136億円の純利益でした。

### 3. セグメント情報 (決算短信 P.11)

		【億円】			
		FY2020 3Q	FY2021 3Q	前年同期比	
総合エンジニアリング	売上高	2,739	<b>2,853</b>	+113	+4%
	セグメント利益	136	<b>104</b>	△ 31	△ 23%
機能材製造	売上高	297	<b>328</b>	+30	+10%
	セグメント利益	41	<b>57</b>	+15	+37%
その他 (調整額含む)	売上高	11	<b>12</b>	+1	+9%
	セグメント利益	△ 4	<b>△ 8</b>	△ 3	-
合計 (連結)	売上高	3,049	<b>3,194</b>	+145	+5%
	セグメント利益	173	<b>153</b>	△ 19	△ 11%

次にセグメント情報です。

総合エンジニアリングは、第3四半期累計の売上高が前年同期比113億円増の2,853億円です。

LNGカナダプロジェクト、モザンビークFLNGプロジェクト、イラク製油所近代化プロジェクト、国内バイオマス発電案件などが主な売上げ計上案件となっています。

セグメント利益は104億円と31億円減ですが、これは、前年同期に過年度完工案件の見込原価取崩や複数の国内案件完工に伴う追加利益計上などがあったことによるものです。

機能材製造は全般的な需要回復を受け増収増益です。

売上高が30億円増の328億円。

セグメント利益は15億円増の57億円でした。

その他はご覧のとおりです。

#### 4. 連結貸借対照表 (決算短信 P.5~6)

【億円】

	FY2020	FY2021 3Q	増減
流動資産	5,483	<b>4,874</b>	△ 608
固定資産	1,541	<b>1,583</b>	+42
総資産	7,025	<b>6,458</b>	△ 566

	FY2020	FY2021 3Q	増減
流動負債	1,970	<b>2,225</b>	+255
固定負債	878	<b>525</b>	△ 353
純資産	4,176	<b>3,708</b>	△ 467

JVキャッシュ 当社持分	1,970	<b>2,268</b>	+297
-----------------	-------	--------------	------

次に連結貸借対照表です。

2021年12月末の総資産は前期末比566億円減の6,458億円です。

未収入金の減少などにより流動資産が608億円減少しています。

流動負債の増加と固定負債の減少は、1年以内償還予定の社債300億円を振替えたことによるものです。

純資産は、四半期純損失の計上などにより467億円減の3,708億円となりました。

バランスシートに計上していないジョイントベンチャーのキャッシュの当社持分は2,268億円です。LNGカナダプロジェクトなどのジョイントベンチャーのものであります。

自己資本比率は57.3%です。

## 5. 受注の状況 (決算短信 P.13)

### i) 受注高

	FY2020 3Q	FY2021 3Q	通期予想
海外	4,737	261	3,400
国内	868	1,351	1,600
合計	5,606	1,612	5,000

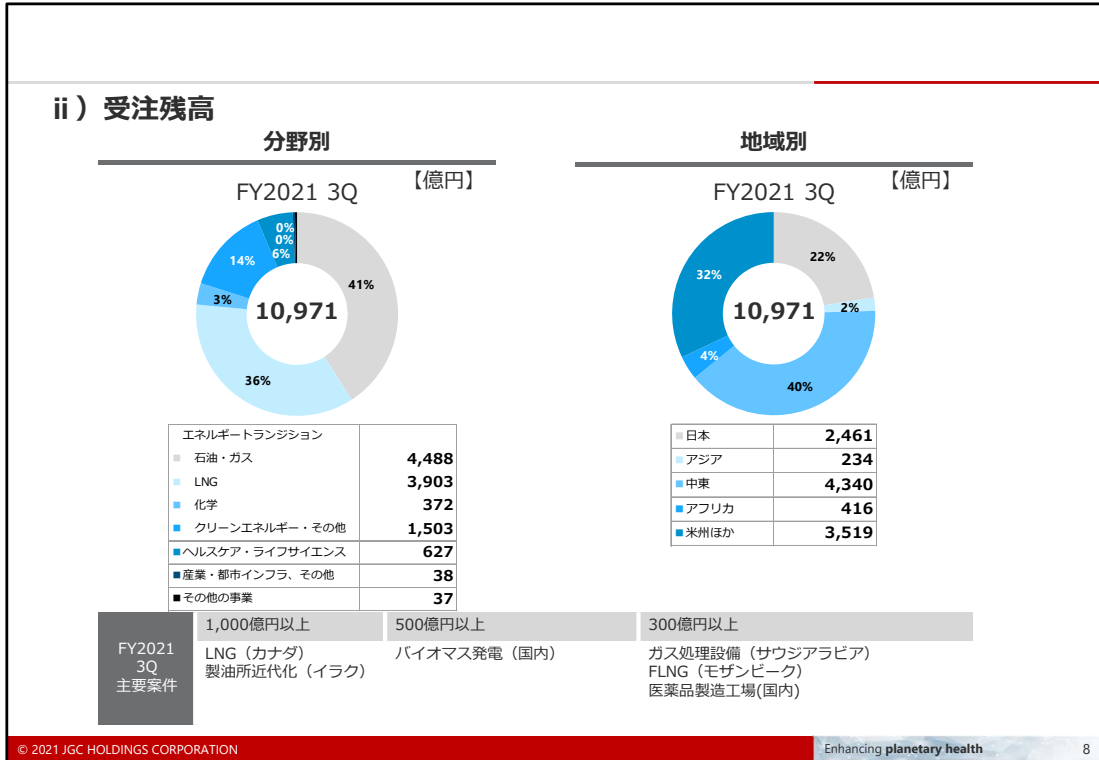
【億円】

次に受注高です。

通期5,000億円の予想に対して1,612億円となっています。

国内は第3四半期中にクリーンエネルギー関係などで約300億円増加し1,351億円となりました。

海外は261億円にとどまっていますが、クリーンエネルギー、石油・ガス、化学など内定しているものに加えて、第4四半期での決定を期待できるものが複数動いています。通期予想値近辺まで積み上げられる可能性はありと見えています。



次に受注残高です。

2021年12月末の受注残高は1兆971億円となりました。期初残高に比べ1,440億円減少しました。

分野別では石油・ガスが41%、LNGが36%、地域別では国内22%、中東40%、米州ほか32%となっています。



## 6. 業績見通し

通期の業績予想に変更はありません。

	FY2021 3Q	【億円】 通期予想
受注高	1,612	5,000
売上高	3,194	4,700
売上総利益	311	420
利益率	9.7%	8.9%
営業利益	153	200
経常利益	198	240
親会社株主に帰属する 当期純利益・純損失	△ 443	△ 420
1株当たり配当金		15.0円
換算レート(米ドル)		115円

最後に業績見通しです。

通期業績予想は変更ありません。

第3四半期累計実績の予想に対する進捗は、売上高が68%と若干低くなっているものの、売上総利益、営業利益、経常利益は75%前後で順調です。

予想レートはドル円115円としました。為替変動の影響は1円当たり売上高が25億円、売上総利益で4億円、経常利益も4億円と見込んでいます。

以上で決算概要説明を終わります。

# 参考資料

## 参考（2021年度 セグメント別 業績見通し）

通期の業績予想に変更はありません。

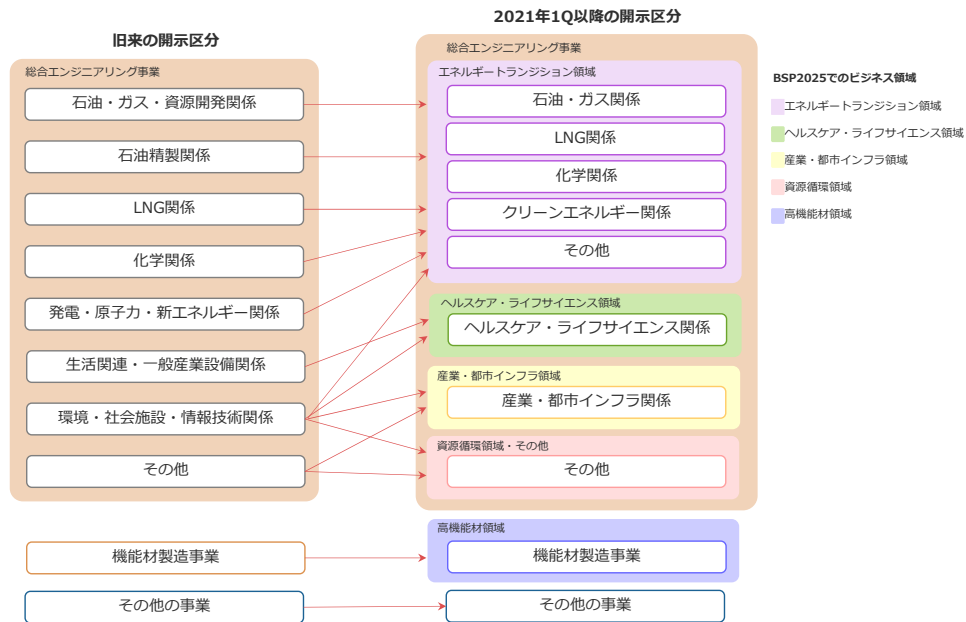
【億円】

	総合 エンジニアリング	機能材製造	その他 (調整額含む)
売上高	4,210	430	60
セグメント利益	130	66	4
利益率	3.1%	15.3%	6.7%

## 参考（地域別売上高、受注高）

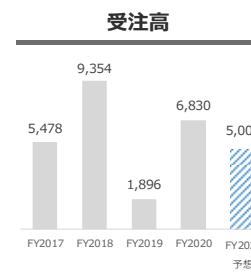
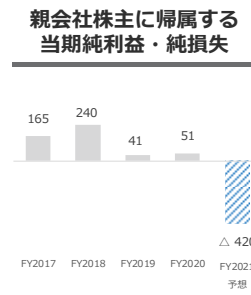
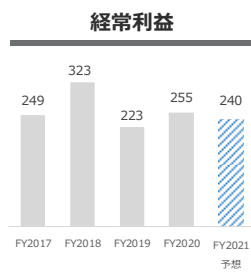
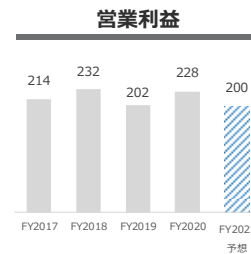
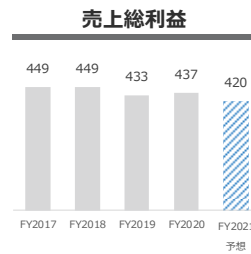
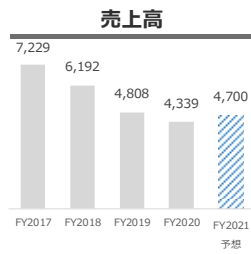
売上高				受注高					
	【億円】				【億円】				
	FY2020 3Q		FY2021 3Q		FY2020 3Q		FY2021 3Q		
日本	1,146	(37.6%)	998	(31.3%)	日本	868	(15.5%)	1,351	(83.8%)
アジア	387	(12.7%)	310	(9.7%)	アジア	82	(1.5%)	104	(6.5%)
中東	228	(7.5%)	316	(9.9%)	中東	4,501	(80.3%)	4	(0.3%)
アフリカ	293	(9.6%)	473	(14.8%)	アフリカ	19	(0.3%)	12	(0.8%)
米州ほか	993	(32.6%)	1,095	(34.3%)	米州ほか	134	(2.4%)	139	(8.6%)
合計	3,049	(100.0%)	3,194	(100.0%)	合計	5,606	(100.0%)	1,612	(100.0%)

## 参考（開示情報の変更）



## 参考（業績推移 - 通期）

【億円】



## 将来の見通しに関するご注意事項

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。またこれらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。

従いまして、本情報および資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合・確認し、ご利用者の判断によって行っていただきますようお願いいたします。

本資料ご利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

＜本資料に関するお問い合わせ先＞  
日揮ホールディングス株式会社  
グループ経営推進部 コーポレートコミュニケーショングループ  
Tel : 045-682-8026 Fax : 045-682-1112  
E-mail: ir@jgc.com